

区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会第3部会

区分	内容
テーマ・事業名	南区農商工連携の推進 地域交流事業
事業目的・概要	農商工連携の推進と、南区の産業に対する理解を深めることを目的に、イベント等を実施する。 スポーツ活動等を通し、地域同士の交流を深める事業を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>【農商工連携の推進】 農商工連携イベントの検討 農商工連携イベントについて協議し、農家さんへのアンケート調査を実施。 イベント参加意向を示した農家さんが2件(回答は3件あったがそのうち2件は親子)にとどまった。 アンケートの結果を部会で協議し、イベントは実施しないことに決定。 協議の中で「農商工連携事業は農家目線で語られている気がする」、「一般の方が望んでいるものが何か?なにが食べたいのか?消費者が何を欲しているのか?」を農家さんに教えてあげる必要があるのではないか」という意見が出た。 この意見に賛同する委員が多く、イベントに代わる事業として、「消費者のニーズを掘り起こす取り組み(消費者の声を聴く意見交換会)を実施しました。 《南区の食について考える座談会》 日時:平成29年1月15日(日)午前10時~12時 会場:天昌堂 参加者:南区の主婦層を中心とした女性13人</p> <p>【地域交流事業】 「南区綱引き合戦」開催 ・来場者:約120名 ・区内には12の地域コミュニティ協議会(以下、コミ協)があるが、コミ協同士での交流が少ないため、区内全域のコミ協で交流する機会として、「南区綱引き合戦」を開催。また、当日は相互の地域行事や文化を紹介するパネル展示を実施した。 ・当日参加数 8チーム(区内12のコミ協のうち、7コミ協が参加) ・当日はコミ協パネル、「コミ協だより」など展示</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>○「農商工連携事業」 ・イベントの開催には至らなかったが、南区の農家の多くは6次産業化まで手が回らない現状や課題について部会で協議できた。 ・農家目線で考えがちな6次産業化について、主婦層を中心とした座談会を行うことで、消費者目線でのニーズ把握を考えることができた。 ・座談会で出た南区の「食」の課題等、活かそうな場に提供することで、別の角度から6次産業化について考えるきっかけになればいいと思う。 ・今回は消費者のみで座談会を行ったが、次回は農家等も含めた座談会を行うなど、次につながる事業展開も可能。</p> <p>○「南区綱引き合戦」 ・区内のコミ協から協力いただき、全12コミ協のうち、7チームから参加いただくことができた。参加チーム数が昨年より減ってしまったのが残念だが、一堂に会する機会が少ないコミ協が多く参加する貴重な交流事業を実施できた。 ・チームを超えて交流できるように、色別で即席チーム対抗戦を行うなど、昨年からより工夫して実施できたのがよかった。参加者アンケートでも好評だった。 ・当日はコミ協パネル、コミ協だより等の展示も行き、参加者にコミ協活動について見てもらうことができた。 ・交流事業については、より多くの住民の方に参加してもらう仕組みや、手法について引き続き検討が必要。</p>
備考	